

第 2 回鹿屋市総合計画審議会

平成 1 9 年 3 月 2 9 日

鹿 屋 市

1 第1回審議会各部会の結果について

(1) 開催日程

平成19年2月5日から9日まで各部会ごとに開催

部会	日時
教育部会	5日(月) 10:00~
企画総務部会	5日(月) 13:30~
健康福祉部会	5日(月) 15:00~
市民生活部会	6日(火) 13:30~
産業振興部会	7日(水) 10:00~
都市基盤部会	9日(金) 13:30~

(2) 協議結果等

策定スケジュールの変更について

基本構想と基本計画の策定作業を同時・平行して進め、ともに平成19年11月
答申とする策定スケジュールの変更について、各部会で承認

区分 \ 年月	H19.11月	12月	~H20.3月
基本構想	(審議会答申)	(議会上程・議決)	決定
基本計画		(議会全協報告)	

総合計画策定における各組織の役割等について

各組織の役割等について、各部会で確認

将来推計について

将来推計に関する今後の取り組み案について各部会で承認

2 市民意識調査結果の概要について

(1) 調査目的

「鹿屋市総合計画」の策定に当たり、市民が考える都市の将来像や、市が実施している分野別の施策ごとの満足度や重要度など、まちづくりに関する考えや意見などを把握し、計画策定の参考とするために実施したもの

(2) 実施方法

対 象

対 象 者：16 歳以上の市民 3,000 人

高校生の意見反映を行うため 16 歳以上としたこと

抽出方法：地域別（旧市町毎）の人口比に基づく無作為抽出

実施方法

配付：郵送 発送：平成 19 年 1 月 15 日

回収：郵送 期限：平成 19 年 1 月 31 日

回 収 率

	配布数	回収数	回収率
鹿屋地区	2,273	737	32.4%
輝北地区	124	65	52.4%
吾平地区	211	106	50.2%
串良地区	392	71	18.1%
無回答		10	
全体	3,000	989	33.0%

(3) 回答の概要

項 目	設問（小項目）	主な結果
1 属 性	1～7 性別、年齢等	性別 男性 42.3% 女性 54.3% 年齢 50 歳以上が 62%を占めたこと
2 住みやすさ	8 住みやすさ	住みやすい(どちらかという住みやす いを含む)……………66% 【住みやすい理由】 ・自然が豊か……………25% 住みにくい(どちらかという住みにく いを含む)……………15% 【住みにくい理由】 ・バスなどの公共交通が利用しにくく不 便だから……………17%
	9 定住意向	ずっと住み続けたい……………65% 【住み続けたい理由】 ・地域に愛着を感じている……………28% 他市町村へ移りたい……………7% 【他市町に移りたい理由】 ・転勤・卒業などの事情……………15%

項 目	設問（小項目）	主な結果
3 市の施策の満足度と重要度	10 下記AからFの分野別の施策ごとの満足度、重要度	<p>満足度・重要度ともに高い施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ収集、処理体制の充実 ・保健サービス、健康づくりへの支援 ・医療施設や救急医療の充実 <p>満足度が高く重要度が低い施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流の取り組みの推進 ・男女協働参画社会づくりの推進 <p>満足度が低く重要度が高い施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用機会の創出 ・企業誘致の推進 <p>満足度・重要度ともに低い施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関の利便性向上の促進 ・民間企業やNPO団体等への市の業務の委託の推進 ・文化施設、芸術・文化活動の充実
	A 市民生活	
	B 健康福祉	
	C 産業振興	
	D 都市基盤	
	E 教育文化	
F 市民参画・行政運営		
4 今後の行政サービスのあり方等	11 今後の行政サービスのあり方や方向性	<p>サービスを下げても負担を軽く……68%</p> <p>ソフト事業を重視……………71%</p> <p>協働や民間委託の推進……………76%</p>
	12 地域活動やNPO活動ボランティア活動への参加状況	<p>参加意向</p> <p>有り……………57%</p> <p>無し……………33%</p>
	13 市民参画促進のため市が取り組むべきこと	<p>職員の意識改革など体制整備……37%</p> <p>意見交換機会の充実……………21%</p>
5 将来像	14 キーワードの選択	<p>健康……………13%</p> <p>自然……………9.3%</p> <p>助け合い……6.4%</p>
	15 期待するまちづくりの方向性	<p>保健・福祉・医療施設や制度が充実した安心して暮らせるまち……20%</p> <p>豊かな自然環境と人が共生するまち……………15%</p>
6 自由意見	16 自由意見	

3 まちづくり市民会議の設置・進め方について

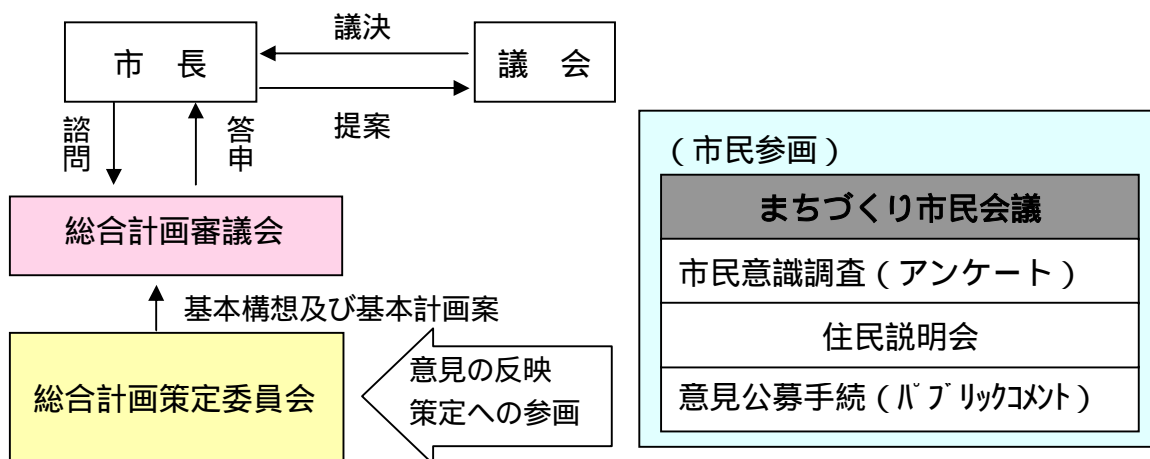
(1) まちづくり市民会議の設置

設置目的

鹿屋市総合計画の策定に当たり、市民との協働による計画策定を推進するため、公募委員40人により設置

まちづくり市民会議の位置づけ及び役割

計画策定体制における位置づけ



役割

- ・都市の将来像や基本目標(基本構想)、分野別の施策の方向性等(基本計画)について、市民の視点で意見交換を行います。
- ・これらの意見交換の内容を総合計画策定委員会に報告し、同委員会は、報告、その他を踏まえて基本構想・基本計画の原案を作成します。

(2) まちづくり市民会議の進め方

進め方

- ・「市民生活」や「健康福祉」など6つのグループに分かれ、回ごとに設定したテーマについてワークショップ形式で協議を行い、一定の方向性を見いだします。

スケジュール

会議	開催予定	会議テーマ(予定)
第1回	3月23日	・鹿屋市の現状・課題 ・将来都市像について
第2回	4月上旬	・将来都市像と実現手段
第3回	4月下旬	・分野別施策と取り組みの検討
第4回	5月上旬	・戦略的プロジェクト ・地域別計画
第5回	5月下旬	・戦略的プロジェクト骨子案について
第6回	6月下旬	・分野別計画素案について
第7回	7月中旬	・基本構想、基本計画素案について
第8回	9月下旬	・基本構想、基本計画素案(意見公募手続にかける案)
第9回	11月中旬	・市民会議総括(答申報告)

【参考：まちづくり市民会議委員名簿】

No.	氏名	地区	備考
1	中村 祐馬	吾平	
2	山中 賢治	鹿屋	
3	前原 和彦	鹿屋	
4	浅井 猛	鹿屋	
5	郷原 拓男	鹿屋	
1	藤野 里奈	鹿屋	
2	川越 愛	鹿屋	
3	辻 裕美	鹿屋	
4	下川 美佳	鹿屋	
5	春山 享世	鹿屋	
1	園田 三郎	輝北	
2	坂元 浩幸	串良	
3	下小野田 寛	串良	
4	久木田 吉伯	鹿屋	
5	山本 大助	鹿屋	
6	杉園 卓也	吾平	
7	今吉 幸夫	吾平	
1	田中 恵理香	吾平	
2	出水田千栄子	鹿屋	
3	同免木 ひとみ	鹿屋	
4	吉田 みづえ	吾平	
5	丸野 里美	鹿屋	
1	有村 敏郎	輝北	
2	和田 千歳	串良	
3	宮地 節夫	鹿屋	
4	繁昌 辰雄	鹿屋	
5	重田 悦郎	吾平	
6	沼田 美修	輝北	
7	東牧 弘道	鹿屋	
8	徳満 哲男	鹿屋	
9	青山 三郎	鹿屋	
10	阿久根 時治	鹿屋	
11	小園 剛	鹿屋	
12	竹之内 勲	吾平	
13	松野 翠	吾平	
1	倉岡 愛子	吾平	
2	永友 典子	鹿屋	
3	松山 みち子	鹿屋	
4	河原 多美子	鹿屋	
5	松原 月子	鹿屋	